

第2回 医学生の緩和ケア教育のための授業実践大会

ワンポイント授業コンテスト

～これが私の授業です パートII～

「大学病院の緩和ケアを考える会」では、10年間の模擬授業セミナーを経て、昨年度から学内で次世代育成していく時代を見据えた授業コンテストを開催しております。今回は第2回の開催となり、昨年度に引き続き、現在、大学で授業を実施しているベテラン教員に、コンテストの形で授業を披露してもらいます。他大学の医学生に提供される授業を聴講する機会は貴重です。

これから緩和ケアの授業を担当するという教員のモデルとして、また、他大学での授業に関心があるベテラン教員にも、さらに、他職種で医学教育の授業に興味のある方の参考に、当セミナーをご活用いただければ幸いです。

日時：2015年11月14日（土）13時～17時45分

場所：昭和大学4号館201 東京都品川区旗の台1-5-8

対象：医学部学生に対する緩和ケアの授業に興味のある医療者

費用：5,000円（事前申込） 申込時に振込先をご案内します
当日参加可能（参加費6,000円）



授業に参加する医学生たちが
どのような反応をするのかも
一見の価値あり！

授業は20名程度の医学生が受講し、一般参加者は、後部座席での見学形式参加になります。

第1部 ～授業プレゼンテーション（各20分授業）

授業者（授業実施大学）

授業テーマ

西木戸修（聖マリアンナ医科大学）

「国家試験で紐解く緩和ケア」

伊藤磨矢（弘前大学）

「がん患者の抱える痛み」

儀賀理暁（埼玉医科大学）

「“苦しい”から逃げないで。」

長岡広香（筑波大学）

「臨床実習ホスピス見学に向けて（臨死期のケア）」

大嶋健三郎（昭和大学・滋賀医科大学）

「死から生といのちを考える」

第2部 講演 ～ Whole Person Care 教育

講師 恒藤 暁 京都大学医学部附属病院 緩和ケアセンター/緩和医療科 特定教授

座長 伊藤優子 川崎市立多摩病院（指定管理者学校法人聖マリアンナ医科大学）・当会世話人

申し込み締め切り：2015年9月30日

申し込み方法：氏名・所属・職種をE-mailまたはホームページから事務局までお申込ください

<問合せ先>

事務局：jimukyoku@da-kanwa.org ホームページ：<http://www.da-kanwa.org/>

主催：大学病院の緩和ケアを考える会 教育部会



このセミナーは競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します。